

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度 第2回入間市障害者自立支援協議会
開 催 日 時	令和7年 8 月 7 日 (木) 午後4時00分 開会/午後5時15分 閉会
開 催 場 所	入間市役所5階 503会議室
議長名	粕谷会長
出席委員(者)氏名	粕谷会長、松本副会長、深井委員、井上委員、 諸井委員、石垣委員、阿部氏、沼沢委員、 黒岩委員、今井委員、高橋委員、上野委員 (委託相談支援事業所) 菅野氏、山田氏、富田氏 (就労支援センターりぼん) 井上氏、原氏
欠席委員(者)氏名	金沢氏、田中氏、吉野氏
会 議 次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 専門部会報告 (2) 相談支援事業所連絡会報告 (3) 入間市就労支援センターりぼん事業報告 (4) 日中サービス支援型共同生活援助に係る評価について (5) 障害者差別解消支援地域協議会について (6) その他 8 閉会 9 次回日程 令和7年11月14日(金) 午後4時～午後5時15分 入間市役所C棟5階501会議室
配 布 資 料	1 令和7年度 第2回入間市障害者自立支援協議会全体会 次第 2 令和7年度 第1回こども部会 報告書 3 令和7年度 第1回こども部会 議事録 4 令和7年度 第1回こども部会 資料 5 令和7年度 第1回地域生活支援部会 報告書 6 令和7年度 第1回地域生活支援部会 議事録 7 令和7年度 第1回地域生活支援部会 資料 8 令和7年度 第1回相談支援事業所連絡会 報告書 9 令和7年度 第1回相談支援事業所連絡会 議事録 10 令和7年度 第1回相談支援事業所連絡会 資料 11 令和7年度 第2回相談支援事業所連絡会 報告書 12 令和7年度 第2回相談支援事業所連絡会 議事録 13 令和7年度 第2回相談支援事業所連絡会 資料 14 就労支援センターりぼん活動報告 15 日中サービス支援型共同生活援助に係る評価について(案) 16 「第5回 知って!あそんで!みんなでパラスポーツ!!」チラシ

事務局職員職氏名	(障害者支援課) 小笠原課長 市村副主幹、石山副主幹 町田主任 (障害者基幹相談支援センター) 齋藤相談員
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

■議題

専門部会報告

- ・ 地域生活支援部会
(地域生活支援部会会長上野委員より配布資料に基づき報告)
- ・ こども部会
(こども部会会長石垣委員より配布資料に基づき報告)

相談支援事業所連絡会報告

(障害者基幹相談支援センター齋藤相談員より配布資料に基づき報告)

障害者就労支援センターりぼん事業報告

(就労支援センターりぼん井上氏より配布資料に基づき報告)
令和7年4月から7月の活動内容を共有した。

日中サービス支援型共同生活援助に係る評価について

(障害者支援課石山副主幹より配布資料に基づき説明)

障害者差別解消支援地域協議会について

(粕谷会長より説明)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
石山副主幹	(開会) 過半数の委員が出席しているため、会議として成立。
粕谷会長	(挨拶) 今期の自立支援協議会の期限はあと1年半となる。今後はそれぞれの機能をどのようにまとめていくかを考えながら、活動を進めていただければと思う。また、障害者福祉審議会も次期の福祉プランをまとめる時期となっている。自立支援協議会としての意見を提言していければと考えているため、ご協力いただきたい。
上野部会長	(議題(1)専門部会報告) (地域生活支援部会) 令和7年度第1回地域生活支援部会(令和7年6月3日開催) 新年度を迎え、委員の変更もあったため、自己紹介を行った。また、前年度活動の概要を説明したうえで、今年度取り組む地域課題を「必要な情報が当事者に届かない」であることを共有し、前期の地域生活支援部会で作成したチラシの改善案についてグループワークを行った。
石垣部会長	(こども部会) 令和7年度第1回こども部会(令和7年6月9日開催) 「ライフステージが変わる時の引継ぎ」や「情報の希薄さ」について、個人ワークとグループワークを交えて意見交換を行い、具体的な課題を共有した。
齋藤氏	(議題(2)相談支援事業所連絡会報告) 令和7年度第1回相談支援事業所連絡会(令和7年4月23日開催) 相談支援センター優愛入間より開所報告と、入間市教育センターより教育と福祉の連携に係わる意見交換会のアンケート結果の共有と就学相談についてご説明いただいた。就学相談が年々教育委員会だけでなく、関係機関と一緒に検討する場に変化しつつあり、連携の広がりが保護者の安心感に繋がっている現状があることを共有した。 令和7年度第2回相談支援事業所連絡会(令和7年5月14日開催) 一般社団法人夢工房より、6月1日から開所した親子通園施設「いろどり」と「こどものクリニックつむぎ」をご紹介いただいた。 また、援助者同士のコミュニケーションの促進や情報収集力、伝達力の向上を目的に他己紹介を行った。参加者同士の心理的な距離が縮まり、今後の連携に繋がる有意義な場となったと考えている。 第3回については、議事録が間に合わずに申し訳ないが、以下口頭にてご報告させていただきたい。 令和7年度第3回相談支援事業所連絡会(令和7年6月24日開催) 架空事例を基にグループに分かれて事例検討を行った。支援者が現場で陥りやすい状況について、多様な視点や経験の共有を目的とすることで、新たな気づきや学びに繋がった。 今後も相談支援事業所連絡会を、支援者同士の学び合いや相互理解を深める場として活用していきたいと考えている。
井上氏	(議題(3)就労支援センターりぼん事業報告) 現在、登録者数が542人。就労者が350名となっている。4月から6月で入職は27名。半数近くは入間わかき高等特別支援学校の卒業生となる。離職は精神障害の方2名となる。今年度より安定している就労者には時間の短縮や

発 言 者	発 言 内 容
	面談頻度の協力をさせていただくことで、新規登録者や就職活動者の面談回数の増量や事務作業の効率化を図っている。また説明会の後、利用登録の前に初回面談を設けることで、アセスメントを深め、適切な支援を提供できるように意図している。 4月から6月にかけて就労支援センターの全体会議や県の会議が開催されており、10月から開始する就労選択支援事業について取り上げられていた。各市町村の進捗状況は、自立支援協議会の部会で検討を始めているところもあるとのことだが、全体的には大きな動きはなかった。
阿部委員	就労先の合理的配慮への理解度の進み具合と、現在就労支援センターりぼんで抱えている課題を伺いたい。
井上氏	合理的配慮については、大きな会社だと役職者と実際に対応している職員との温度差を耳にすることがある。課題については、今後も登録者数が減ることはなく、常に微増している状態であるため、個々のケースに充てる時間の配分等が課題となっている。
粕谷会長	就労選択支援事業について、自立支援協議会の部会で検討を始めている市町村もあるとのことだが、具体的にどのような検討がなされているかを、教えていただきたい。
井上氏	詳細は不明だが、新しい事業のため、まずは就労選択支援事業の内容自体を、自立支援協議会の部会で共有しているのではないかと推測される。
石山副主幹	(議題(4)日中サービス支援型共同生活援助に係る評価について) 配布資料【日中サービス支援型共同生活援助に係る評価について(案)】を基に説明。 日中サービス支援型共同生活援助に係る評価とは、令和6年の4月より県が運用を開始したことに伴い、市でも運用を開始するに至る。評価方法について本会議で承認を得られれば、10月24日の運営会議より評価を行っていきたいと考えている。 日中サービス支援型共同生活援助とは、24時間体制で短期入所を併設しているグループホームのことであり、入間市ではソーシャルインクルーホーム入間のみがそれにあたる。 以下、質疑応答。
今井氏	今回は日中サービス支援型共同生活援助の評価を行うということだが、他の介護サービス包括型や外部サービス利用型の共同生活援助についても、同様に評価を行う機会があるのか。
石山副主幹	自立支援協議会で評価を行うのは、日中サービス支援型共同生活援助のみとなる。その理由としては、24時間体制であることや、短期入所を併設していること、更には地域生活支援拠点の緊急時の対応先として、関わっている事業所であるため、地域との交流を図らなければならないとされているからである。
粕谷会長	介護サービス包括型については、令和6年の報酬改定により、各事業所で地域連携推進会議を開催することが義務付けられており、地域の方や利用者の評価や意見を聞く場が設けられている。
粕谷会長	入間市における日中サービス支援型共同生活援助に係る評価の方法は、説明された流れで良いか。 →一同異議なし。

発 言 者	発 言 内 容
粕谷会長	(議題(5)障害者差別解消支援地域協議会について) 前年度に障害者団体のヒアリングを行い、運営会議にて聞き取った内容を整理している。整理した中で市へ回答を仰いだものは、団体の方や市民の方への公開の仕方を協議中であることを、ご理解いただきたい。また、ヒアリングで得た様々な要望に対して、一方的に結果を提示するのではなく、対話を重ねていくことが、障害者差別解消法が求めているものであり、それが入間市の共生社会実現への一歩ではないかと考えている。
松本副会長	入間市内の人権委員からの窓口相談や繋がりはあるのか。
石山副主幹	現時点では、人権委員から障害者支援課への相談はなく、繋がりもないが、今後検討していきたい。
上野部会長	障害のある方には、制限を受けても仕方がないという認識が潜在意識であり、自分自身が差別されていると感じていない方が大多数いるのではないのか。
粕谷会長	障害者差別のことを知らない、気づいていない方が多くいることは事実であり、その中でどのように周知活動をしていくかを障害者差別解消地域協議会で話し合っていかなければならない。また、障害者差別解消地域協議会だけではなく、障害者福祉審議会と連携をとって、入間市の障害者福祉プランにどのように意見を反映させていけるかを考慮しながら、活動を進めていければ良いのではないかと考える。
石山副主幹	(議題(6)その他) 自立支援協議会の会議録を入間市のホームページに掲載することについて、委員の皆様へ承認をいただきたいが、いかがか。
今井委員	ホームページに掲載することにより、委員への周知方法に変化はあるのか。
石山副主幹	委員への周知方法は変わらないが、ホームページに掲載するにあたり、再度の確認をさせていただいた。
粕谷会長	自立支援協議会で個別のケースを扱う際には、個人情報保護の観点で、ホームページには掲載しないことを、ご承知いただきたい。 →一同異議なし。
粕谷会長	地域生活支援部会とこども部会で共通している地域課題について、どのように取り組んでいくかを、議論していきたい。一つの提案であるが、障害者福祉プランに共通している問題をどのように反映させていくかを議論していくのはいかがか。或いは、共通の課題をそれぞれの部会で協議した結果、運営会議で擦り合わせていく等、様々な方法が考えられるが、いかがか。
今井委員	障害者福祉プランの仕組みを理解していない状況で、意見を述べるのは難しいのではないのか。次回以降、障害者福祉プランの概要を皆で共有したうえで意見を求めた方が良いのではないのか。
粕谷会長	次回障害者福祉プランの説明を事務局にいただき、プランの全体的な流れの中で、各部会で抽出した共通の地域課題がどこに該当して、どのように改善していけば良いのかを検討していくというのはいかがか。
阿部委員	障害者福祉プランはどのくらいのスピード感をもって修正していくのか教えていただきたい。
粕谷会長	入間市の障害をもっている方にアンケートをとり、その結果を各部会に分かれ

発 言 者	発 言 内 容
高橋委員	て整理し、来年度末にはまとめるため、実際には今年度末から来年度の中程までが、計画を作成する期間となる。その期間が自立支援協議会からの意見を提言できるタイミングとなる。 一般公募で応募したが、専門的な知識がなく協議内容の理解が難しい。一般公募の意図を伺いたい。
粕谷会長	自立支援協議会は、障害者の困りごとや差別を解消するために協議をする場であり、多角的な意見交換をすることを目的に、多種多様な立場の委員で構成されている。その中で一般公募があるのは、専門的な立場の意見と市民の感覚を擦り合わせ、共生社会の実現に向けて、机上論ではなく現実的に取り組んでいくためである。
高橋委員	会議の時間や期間に制限がある中で、初歩的な質問によって協議が中断してしまう可能性を危惧すると、質問することを躊躇してしまう。
小笠原課長	障害者支援課では福祉審議会と自立支援協議会の二つの会議体を有している。福祉審議会は、市長の諮問に応じ、障害者の福祉プランの策定に向けて審議を行う会であり、既存の事業の見直しの際には福祉審議会に意見を求めることもある。一方、自立支援協議会は皆で意見を交換し、課題を共有する場である。それぞれの立場で専門性はあるが、専門外のもの知らないことが多いため、是非とも率直な意見や素朴な疑問も含めて、活発な意見交換を行い、皆で知識を深める場として活用してほしい。
上野部会長	日高市の自立支援協議会の部会では、差別解消法等の啓発活動の一環として、冊子を作成している。入間市でも検討してみてはどうか。
粕谷会長	自立支援協議会の在り方は各市町村で様々である。入間市の自立支援協議会としては、今後も多様な意見を交換することが、共生社会実現に向けて大切なことであると考え、是非とも忌憚ない意見を聞かせてほしい。
上野部会長	令和7年9月23日に「第5回 知って！あそんで！みんなでパラスポーツ!!」を開催する。前回の東京オリンピック・パラリンピックの際に、入間市が聖火リレーの都市に選ばれたことをオリンピック・レガシーとして、有志で「いるま勝手にパラスポ応援部」を発足し、パラスポーツのイベントを開催している。当日は、障害の有無や年齢を問わず、楽しめる内容となっているため、是非ともお誘いあわせのうえ、ご参加いただきたい。
松本副会長	(閉会挨拶)

発 言 者	発 言 内 容
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和7年10月15日 議 長 の 署 名 <u>粕谷 浩史</u> 議長が指名した者の署名 <u>松本 より子</u>	